

## カリキュラム（計画） 国際理解教育特論

上越教育大学大学院 原 瑞穂

1. 研修・養成の別（研修 / ○ 養成）但し、現職教員の院生を含む。
2. 実施機関：上越教育大学大学院
3. 実施科目名：「国際理解教育特論」
4. 実施日：12月4日～1月8日（計4回、6時間）
5. 受講者： 修士課程学生 24名

[特徴] 学生の専攻は、グローバル・ICT・学習研究コース、英語コースが多数。特別支援教育コース、国語コース、道徳・生徒指導コース、教育連携コースなど多領域の修士課程の学生が履修。現職院生2名、留学生3名、外国ルーツ1名、留学経験者など経験も多様。

7. 企画担当者：原瑞穂（国立大学法人上越教育大学大学 准教授）
8. 本事業担当部会員：菅原雅枝
9. 企画（授業）者の課題：毎年当該授業を複数回担当しているが、受講生に複言語複文化の子ども達の育ちや教育について当事者意識を育むことができない難しさを感じている。講義やケーススタディなどを通して、様々な困難な状況を知り、深刻さに理解を示す発言や振り返りシートの記述があっても、ケーススタディで自分ならどうするかという問いに対しては「何もしない」「言ってくれば相談に乗る」「児童生徒は平等を求めるので特別なことはできない」等の発言が多々見られる。自己の行いを捉え直し、小さな行動変革のきっかけも作れないことに課題を抱えており、自分事として捉えられる授業への突破口を模索している。
10. 授業回及びテーマ：

授業回	月日	テーマ
1	12月4日	慣れない言語での授業体験 －慣れない言語で授業を受けるとはどのような状態なのだろう？
2	12月11日	複数の言語・文化（社会）環境にある子どもの経験 －複数の言語・文化（社会）環境にある子どもは、学校でどのような経験をし、どのように受け止めているのだろうか？
3	12月18日	文化間移動・異文化接触 －言語・文化（社会）間を移動することによって、子どもは周囲との関係性の中でどのような困難に出会うのだろうか？
4	1月8日	アイデンティティの形成 －複数の言語・文化（社会）環境で育つ子どもは、どのようにアイデンティティを形成していくのだろうか？

10. 授業概要：内容構成の「⑦学級経営と多文化共生」を軸とし、関連する内容で編成した。

	日時	目標	項目(内容構成表の番号付き項目)	授業内容	活動のタイプ
1	12月4日 (1.5h)	状況を変えるために自分が何をどうできるかを「言語」に着目して考える	⑦学級経営と多文化共生	1. 担当回の概要説明 2. SDGsで自己紹介 3. 外国語(TL)授業体験 ① TLゼロ(マラウイ語) ② TL会話OK・学習難(英語) 4. 意見交換 ・感想 ・何が難しかったか。 ・慣れない言語で授業を受ける子どもたちはどんな思いでいるだろうか。 ・慣れない言語で授業を受ける子どもたちへの支援にはどのような方法・工夫ができるだろうか 5. ふり返しシート記入	Warm-Up 疑似体験 (TL: Target Language)  意見交換    ふり返し
2	12月11日(1.5h)	状況を変えるために自分が何をどうできるかを「言語」に着目して考える	⑦学級経営と多文化共生 ⑨	1. 本時のテーマ・内容の説明 2. SDGsで自己紹介 3. 前時のふり返しシート紹介 4. 複数の言語文化環境で育つ子どもの追体験 ・映画『HALF』ALEXのストーリーを視聴 5. 意見交換 6. 上越地区在住の高校生Aさんの学校経験の語りを紹介 7. 学級外との連携の事例の紹介(上教大の例、櫻井(2008)) 8. ふり返しシート記入	Warm-Up ふり返し・再考 追体験  意見交換 講義  ふり返し
3	12月18日(1.5h)	状況を変えるために自分が何をどうできるか	⑦学級経営と多文化共生 ⑥⑧⑩⑪⑫	1. 本時のテーマ・内容の説明 2. SDGsで自己紹介 3. 前時のふり返しシート紹介 4. 自文化中心主義と文化相対主義	Warm-Up ふり返し・再考 講義

		を「差異」や「差別」に着目して考える		<p>5. ニューカマーの歴史的経緯と最近の子どもたちの来日・滞日の経緯</p> <p>6. 文化間移動・異文化接触の追体験 ・ゲストに実際に外国で日本でどのような体験をしてきたのかを話してもらう。</p> <p>7. ゲストへの質疑応答</p> <p>8. ふり返しシート記入</p>	<p>講義</p> <p>追体験</p> <p>意見交換</p> <p>思考・ふり返し</p>
4	1月8日 (1.5h)	状況を変えるために自分が何をどうできるかを「アイデンティティ」に着目して考える	<p>⑦ 学級経営と多文化共生</p> <p>⑧⑩⑫</p>	<p>1. 授業のテーマ・内容の説明</p> <p>2. SDGs で自己紹介</p> <p>3. 前時のふり返しシート紹介</p> <p>4. アイデンティティとは？</p> <p>5. 複言語複文化とアイデンティティ形成の追体験 ・映画『HALF』Davidのストーリーを視聴</p> <p>6. 意見交換</p> <p>7. アイデンティティ マジョリティとマイノリティの関係性</p> <p>8. 授業のまとめ</p> <p>9. アンケートシート・ふり返しシート記入</p> <p>10. 周知 追跡アンケートの依頼、LAMP、研修など</p>	<p>Warm-Up</p> <p>ふり返し・再考</p> <p>講義</p> <p>追体験</p> <p>意見交換</p> <p>講義</p> <p>ふり返し</p>